

高品質・優れたパフォーマンス

ステンレス管採用 スプリンクラー配管



ステンレス管採用で

- 従来管(SGP)に比べて耐久性・耐震性に優れています。

耐用年数：従来管(SGP) 20年～25年 → SUS管 40年

- 従来管(SGP)に比べて軽量化が図れます。(管材重量は半分以下)
- 軽量化により、地震による配管に伝わる揺れの力を小さくするので、管の変形、破断を低減します。



高品質な配管加工で

バーリング加工・ベンダー加工 接続箇所を減らし、配管接合部の破損リスクを大幅軽減

- 極力継ぎ手を使わず、溶接箇所を減らす工法を採用しています。
- 配管の接合部分を減らし、腐食や漏水のリスクを最小限にしています。
- 接続箇所を減らすことで地震による揺れから配管接合部の破損リスクを軽減します。

従来式(溶接)との比較



モジュール化 配管のモジュール化により短工期・コスト低減

- 自社加工センターにおけるスプリンクラー配管のモジュール化により、高品質な配管を短工期で提供いたします。
- 現場での取付工程は従来工法の約半分程度に短縮できるのでコスト低減につながります。(当社比)

取付工程短縮

コスト低減

